



シックス・アパートが、ウェブログ・ソフト Movable Type 3.0 の概要を発表
～個人ユーザーから企業ユーザーまでをカバーする新ライセンス体系を提供～

2004年5月14日 - 東京

ウェブログ・ソフト大手のシックス・アパート株式会社（本社東京都港区、関 信浩代表取締役）は、ウェブログ・ソフト「Movable Type（ムーバブル・タイプ）」の最新版である「Movable Type 3.0 日本語版」を発表しました。同製品は、米国で13日に発表された Movable Type 3.0（英語版）のローカライズ版で、今回はじめて日本語版として登場します。まず開発者向けのバージョン「Movable Type 3.0 Developer Edition 日本語版」のベータ版を5月19日にリリースし、サードパーティによる周辺ソフトの開発や、企業や個人の先進ユーザーによる評価などに使っていただく予定です。個人向けの無償版に加えて新たに登場する商用版は、追ってリリースする予定です。

Movable Type は日本や米国で広く利用されているウェブログ構築用のサーバー・ソフトウェアで、個人だけでなく、企業ユーザーも「更新が簡単」というウェブログの特性を生かし、Movable Type を利用したウェブサイトを構築しています（添付の資料1「Movable Type の主な企業ユーザー」参照）。

米シックス・アパートの最高経営責任者（CEO）兼共同創業者であるミナ・トロットは、「個人にとどまらず、企業や政府機関でもウェブログの利用が急増しています。簡単で速やかに情報を更新できる点や、コミュニティを形成できることが評価されているからです」と述べています。「Movable Type の商用版の売上げは、過去3カ月で50%、過去1年で250%も増加しました。ディズニーや国勢調査局、アバウト・ドット・コム（About.com）といった企業ユーザーは、顧客や社員とのコミュニケーションを向上させるために、Movable Type を使っています」。

Movable Type 3.0 は新たに「コメント管理機能」を搭載し、増加するスパム・コメントや誹謗・中傷コメントを未然に防ぐ複数の仕組みを提供します。具体的には、システム管理者がコメントの内容を確認してから掲載できる「モデレーション機能」や、新たに提供する認証サービス「TypeKey（タイプキー）」を使ったコメント投稿者の認証機能などを提供します。

さらに、従来からの高度なコンテンツ管理機能に加えて、コメントやトラックバックの管理が容易になったほか、ユーザー・インタフェースや標準の画面デザインも刷新し、ウェブ



ブログをより管理しやすくしました。

Movable Type は従来どおり、個人の非商用利用については無償で提供していきます。また技術サポートや本格的な商用利用が必要な企業ユーザーなどの声にこたえて、新たにユーザー数（ウェブログ投稿者）に応じた有償の商用ライセンス体系を用意しました。商用ライセンスは、ホスティング・サービス以外の商用利用目的でご利用いただけます。さらに従来の Movable Type（英語版）のライセンス・ユーザーは、特別価格で Movable Type 3.0 日本語版へアップグレードしていただけます（詳細は資料 2「Movable Type の主な価格」を参照）。

シックス・アパート社について

米シックス・アパート社は、カリフォルニア州サンマテオに本社を置き、ウェブログ・パブリッシング・システム「Movable Type」とウェブログ・ホスティング・サービス「TypePad」を提供しています。同社はベン・トロットとミナ・トロットの夫妻により 2002 年に設立され、株式会社ネオテニーから出資を受けています。シックス・アパート社は簡単に利用ができ、しかも高機能なツールの開発・提供を通じて、何千何万の個人や組織、企業などがインターネットをフル活用して情報発信していくことを支援しています。

シックス・アパート株式会社は、米シックス・アパート（Six Apart Ltd.）の日本法人として、ニフティ株式会社の個人向けウェブログ・サービス「ココログ」や NTT コミュニケーションズ株式会社の個人向けウェブログ・サービス「ブログ人(じん)」向けに、「TypePad」を供給しています。また「Movable Type 3.0 日本語版」を、個人ユーザーから企業ユーザーまで、幅広く提供していく予定です。

シックス・アパート社や TypePad、Movable Type についての詳しい情報は、シックス・アパートの企業ウェブログ（www.sixapart.jp）をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ窓口

シックス・アパート株式会社

広報担当

電話番号：03-5549-2080（代表）

電子メール：pr@sixapart.jp



資料 1

Movable Type の主な企業ユーザー (50 音順)

・XML による情報発信 (インフォテリア)

XML 専業ベンダーの同社は、ウェブログにおける XML の活用に注目し、XML による情報発信(RSS や Ping)やトラックバックによるサイトの連携といった機能をいち早く実現。

・ミュージシャンとファンの対話サイト「音市」(NTT コミュニケーションズ)

音楽番組「音市(おといち)」のプロモーション・サイト。OCN が提供するウェブログ・サービス「ブログ人」と連動し、参加ミュージシャンやそのファンのブログ同士を連携したコンテンツを 2004 年 6 月ごろ提供する予定。

・NE ONLINE (日経 BP 社)

最新の技術動向を日々追いかける中で集まってくる追加情報やこぼれ話。通常の記事には書きにくいこうした情報を、日経エレクトロニクスの記者や業界を代表する専門技術者らがブログ形式でレポートすることを目指して現在、テスト的な運用を開始。問題提起やディープな業界話、技術者の日常などについて読者とやりとりしながら、より質の高い情報提供に結びつける。

・社内ナレッジ・マネジメント・システム (日本総合研究所)

全社員のウェブログを作成し、「ノウ・フー」など社内のナレッジ・マネジメントを目的として利用。また顧客への情報提供を業務とするアナリストやコンサルタントが、顧客との間の eCRM (カスタマー・リレーションシップ管理) システムとして利用することも検討中。

・BK1 書評サイト (ブックワン)

社員や著名人が実際に読んで薦める書評サイト。BK1 の書籍販売システムと連携し、書評を読んで気に入った読者が、書籍を買うところまでをサポート。Movable Type の投稿管理機能を活用し、社員のレベルに応じて、コンテンツの書き込みや修正権限といったセキュリティをきめ細かく設定し、一つのサイト上で、複数のユーザーが自由に書籍の推薦を可能にするシステムを構築。

・マネログ (マネックス証券)

毎日欠かしたことがない松本大社長のメール・マガジンを、リアルタイムにブログ形式で提供する「マネログ」を提供中。過去記事を自動的に分類するアーカイブ機能を生かして、メンテナンス・フリーなメール・マガジン・コンテンツの管理を実現。



資料 2

Movable Type の主な価格

利用可能ユーザー数が 1、利用可能ウェブログ数が 3 の個人ライセンスは無償

商用ライセンス ラインナップ	商用ライセンス 5ユーザー	商用ライセンス 20ユーザー
利用可能ユーザー数	5	20
利用可能ウェブ ログ数	5	15
価格	3万9900円 (税抜き3万8000円)	8万9250円 (税抜き8万5000円)
キャンペーン価格	2万4990円 (税抜き2万3800円)	

個人ライセンス ラインナップ	個人ライセンス	個人ライセンス ボリューム1	個人ライセンス ボリューム2
利用可能ユーザー数	3	6	9
利用可能ウェブ ログ数	5	8	10
価格	1万2600円 (税抜き1万2000円)	1万8900円 (税抜き1万8000円)	2万3100円 (税抜き2万2000円)
キャンペーン価格	8190円 (税抜き7800円)	1万4490円 (税抜き1万3800円)	1万8690円 (税抜き1万7800円)